



## ニュースレター No.1

# ベトナム国中部地域 災害に強い社会づくり プロジェクト

2010年3月10日発行

## 1. まえがき

ベトナム中部地域は洪水の多発地域となっており、昨年も台風ケッツアーナによって大きな被害を受けました。ベトナム中部は、地形は山から海までの距離が短いこと、熱帯低気圧による風水害等、日本とよく似た自然であり、日本がこれまでに積み重ねてきた防災に対する経験が役に立つ地域です。

ベトナム中部3省（T.T.Hue, Quang Nam, Quang Ngai）を中心に、ベトナム国の水災害防災体制を強化する目的で、当プロジェクト「ベトナム中部地域防災能力強化プロジェクト」が実施されています。このプロジェクトは、JICA（国際協力機構）が実施しているもので、2009年3月から2012年2月にかけて実施されます。現在、1年次の活動を終えて、2年次の活動が開始されようとしているところです。

プロジェクトには様々な専門家が参加し、ベトナム側カウンターパートとともに様々な活動が実施されます。参加する専門家の大部分は、各分野のエンジニア・研究者であり、このプロジェクトは技術移転・技術指向の強いプロジェクトであることが特徴です。

このプロジェクトの主なアウトプットは、1）防災関係者の能力強化、2）統合洪水管理計画、3）コミュニティ防災、4）河岸侵食対策の4つです。ニュースレターの第1号として、それぞれのアウトプットの概要と今後の計画をお知らせします。



台風 Ketsana



Huong 川 (T. T. Hue)



Thu Bon 川 (Quang Nam)

## 2 防災能力関係者の能力強化

国レベルからコミュニケーションレベルまでの防災能力関係者の能力開発を行います。ここでは長期専門家がフェ DARD に滞在し、日常業務を通じて技術移転・能力開発を行うとともに、以下の3つの研修コースが計画されています。

### 1) 地方政府の防災担当技術者を対象とした研修コースの設立

3つの研修コース、たとえば「河岸侵食防災」「コミュニティ防災」「ハザードマップ」のコースを設立します。今年の5月から10月にかけて、一部のコースの研修教材が作成され、講師の養成が実施される予定です。

### 2) フェ省およびクアンナム省の防災関係者を対象とした研修

自然防災の基礎について、浅く・広く研修を行います。これらの研修も、今年の5月から10月にかけて教材が作成され、講師の養成が実施されます。

### 3) 特定テーマの短期的な研修

特定テーマについて日本から派遣される当該分野の専門家による短期的な研修を行います。テーマについては、今後検討されてゆきますが、例えば「洪水時のダム操作」「防災情報とマスメディア」「リモートセンシング」等が候補としてあげられています。



2009年7月ハノイワークショップ



2009年11月日本における研修（伝統工法）

## 3 統合洪水管理計画

統合洪水管理計画は、ダムや堤防などのハードだけに頼ることなく、予警報・土地利用・森林保全・洪水と共生する社会等の様々な観点にたった計画を策定しようとするものです。このプロジェクトでは、Huong 川流域 (T.T.Hue)、Thu Bon 川流域 (Quang Nam)のふたつの流域について、計画の策定を実施します。

昨年は、洪水管理計画に必要なデータの収集や現地踏査が実施されました。今年は、まず追加のデータ収集・補足測量・現地踏査が行われ、それをもとに洪水シミュレーション計算が行われます。この洪水シミュレーションでは、気候変動の影響によって変化する降雨量の変化や海水面の上昇が考慮されながら計算が実施されます。また、このアウトプットでは、シミュレーション結果を用いた洪水ハザードマップや、専門家による現地踏査や解析による土砂災害ハザードマップや河岸侵食ハザードマップの作成が実施されます。ここでの活動は本年4月頃に開始され、洪水シミュレーション計算、ハザードマップは9月頃に完成する予定です。

統合洪水管理計画の策定は、こうしたシミュレーション、ハザードマップの結果をうけて実施され、今年は計画の骨子の検討、来年度に実際の計画の策定が行われます。

## 4 コミュニティ防災

自然災害の被害を少なくするためにはコミュニティの対応が非常に重要です。このプロジェクトでは、いわゆる CBDRM の活動に加え、各分野の専門家の参加による技術的な支援を背景にコミュニティにおける防災能力の強化をはかってゆきます。

昨年は、対象となる3省で現地踏査、データ収集、コミュニティでの議論等をへて、現地状況の理解とパイロットプロジェクトサイトの決定を行いました。今年は以下の8か所のパイロットプロジェクトサイトで、コミュニティ防災に関する様々な活動（コミュニティハザードマップの作成、洪水マーキング、警報・避難訓練、研修等々）が実施されます。パイロットプロジェクト地域での主な活動は5月から9月にかけて実施され、避難訓練は8月下旬から9月を予定しています。また、2011年にはパイロット地域で避難施設の建設等も行われるほか、マニュアル・防災計画の作成も実施されます。

コミュニティ防災パイロットプロジェクトサイト

フエ省	クカンナム省	クアングアイ省
Kim Ngoc Ward, La Khe Bai Ward in Huong Tho Commune	Thanh Xuyen Ward in Duy Thu Commune	Phuoc Loc Ward in Duc Phu Commune
Luu Hien Hoa in Phong My Commune	Trung Ha Ward in Cam Kim Commune	Group 12 of Chau Tu Ward in Binh Nguyen Commune
Com Bai Group in An Xuan Ward of Quang An Commune	Ward # 3 in Tien Loc Commune	



コミュニティでの調査



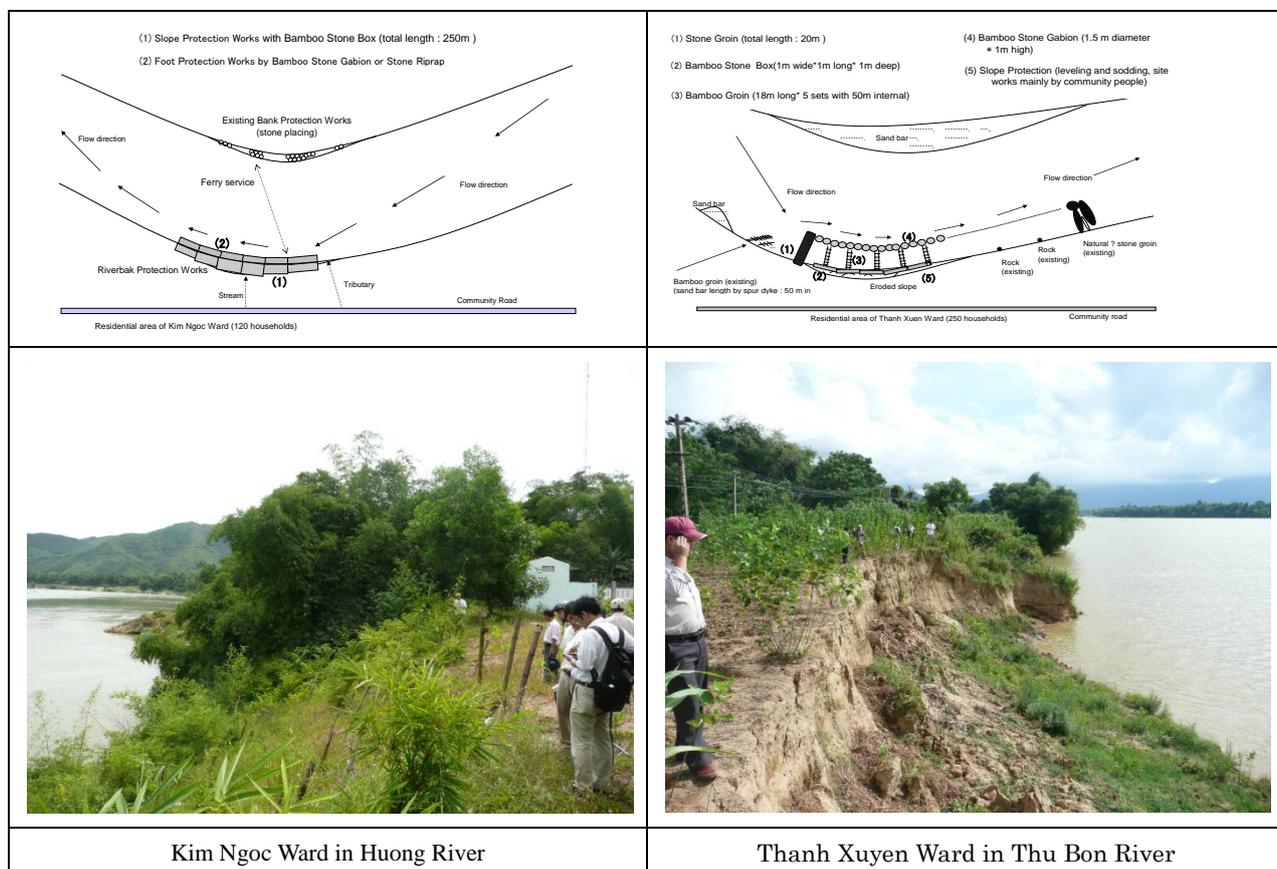
コミュニティでの集会

## 5 河岸侵食防止対策

ベトナム中部の河川では河岸侵食が激しく、場所によっては1年に数mから数十mも浸食がおきて、人家・畑・道路などが危機に瀕しています。このプロジェクトでは日本の伝統工法とベトナムの伝統工法を念頭におきながら、小規模・低コストの対策をすすめてゆきます。

昨年は、現地踏査、データ収集、現地聞き込み、解析・検討によって以下に示すようなパイロットプロジェクト地点と浸食工法の概要が決定されました。河岸侵食のパイロットプロジェクト地点は、上記のコミュニティ防災のプロジェクト地点が選定されており、対策はコミュニティの参加による建設、維持管理ができるものが選定されています。

今年、パイロットプロジェクト地点において実際の工事が実施され、工事の完成は9月末を予定しています。また、来年はパイロットプロジェクトの結果をふまえ、河岸侵食対策マニュアル、基準の改定案等の策定が行われます。



## プロジェクトオフィス

● トゥア・ティエン・フエ省オフィス

2B Tran Cao van Street, Hue City

(Provincial Committee for Flood and Storm Control and Search and Rescue Thua Thien Hue)

● クアンナム省オフィス

117 Hung Vuong Street, Tam Ky, Quang Nam

(Provincial Committee for flood and Storm Control Quang Na., Irrigation Department)

● 連絡先

- 三浦博久 (JICA 長期専門家) e-mail : hiromiu2008@yahoo.co.jp
- 中村 哲 (JICA プロジェクト専門家) e-mail : NKMRvt@gmail.com